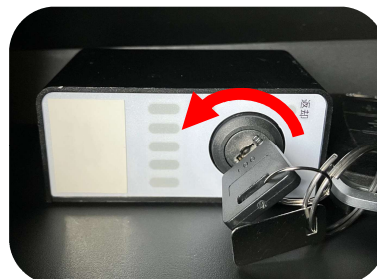


01 利用開始方法

① キー取り出し

グローブボックス内に車両のリモコンキーが入っています。「返却」から「貸出」の位置にキーを回し装置から抜き、リモコンキーを取り出してください。



② 充電コネクタを外す

黒い充電器【パナソニック製】

- ① 充電コネクタ本体のスイッチを押しながら、引き抜きます。
- ② 充電ポートのキャップを占めたことを確認し、充電ポートリッド(充電フタ)を確実に閉めます。



白い充電器【ニチコン製】

- ① 充電パネルの「コネクタロック」スイッチを押し、ロックを解除してください。(LEDが点滅後消灯します)
- ② コネクタ本体のスイッチを押しながら引き抜きます。
- ③ 充電ポートのキャップを閉めたことを確認し、充電ポートリッド(充電フタ)を確実に閉めます。

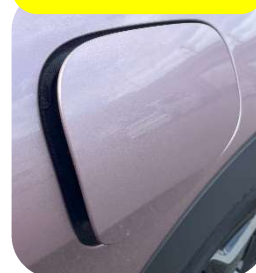


充電ポートリッド(充電フタ)

閉めた状態



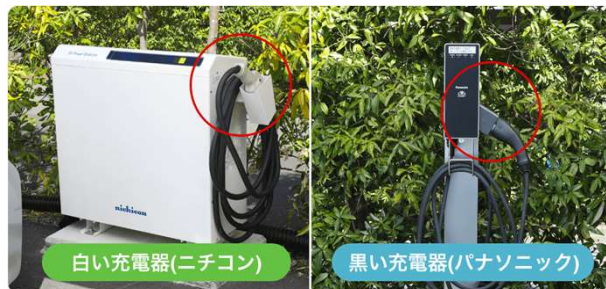
閉めてない状態



③ 充電コネクタを戻す

充電コネクタを充電スタンドに戻します。

ケーブルは地面につかないようにスタンド下部の取っ手に巻きつけてください。



④ EVシステムの始動

- ① ブレーキを踏みこみながらパワースイッチを押下するとEVシステムが始動します。メーターが点灯していることを確認します



- ② ブレーキペダルをしっかりと踏み込んだまま、シフトスイッチを「D」または「R」の方向に押し倒すように押下します。



- ③ ブレーキペダルを緩め、アクセルペダルを踏むと発進します。



02 充電スポットの探し方

① 充電スポット検索

ナビゲーションアプリより検索アイコン(🔍)を選択します。



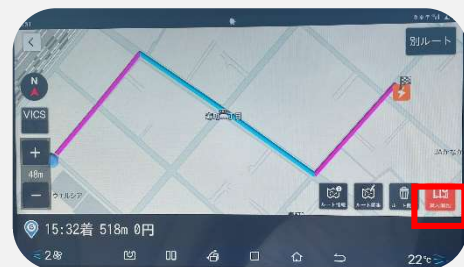
② アイコンから「充電スポット」を選択します。



③ 現在地周辺の充電スポットが表示されます。目的の充電スポットをタップしてください



④ 目的地までの経路が表示されます。「案内開始」をタップしてください。



⑤ ナビに従って走行してください

途中で案内を終了する場合は画面右下メニューアイコン(☰)より「案内終了」をタップしてください。

※社内に配備されている充電カードはe-Mobility Power社が提供しているeMP充電スポットでのみご利用可能です。検索した充電スポットがeMP充電スポットかどうかは以下サイトでご確認ください。



e-Mobility Power 充電スポット 検索

03 充電スタンド(普通・急速)の使い方

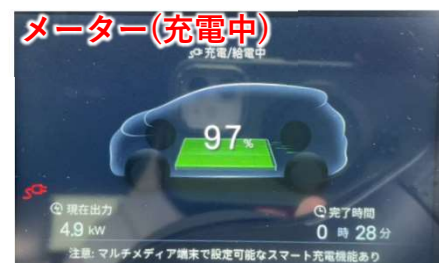
- ①シフトスイッチ横の「P」スイッチを押し、停車した状態でパワースイッチを押下し、EVシステムを停止してください



- ②降車し、充電ポートリッド(充電フタ)を開けます。フタの右側を軽く押し込むとフタが開きます。充電フタは車両運転席側前方にあります。



- ③充電コネクタをカチッと音がするまで確実に差し込みます。正常に接続されるとメーターに「充電/給電中」と表示されます。充電コネクタを差し込んでもLEDランプが変化しない場合は、一度抜いていただき再度差し込んでください



- ④終了する場合は各充電器により対応手順が異なります。
〈普通充電の場合〉

終了する際は充電コネクタのスイッチを押しながら充電コネクタを引き抜きます。充電中に充電コネクタを引き抜いた場合は充電が自動で中断されます。

〈急速充電の場合〉

終了する際はまず充電器本体を操作して充電を停止してください。停止後、差込口横のボタンを押した後、充電コネクタのスイッチを押しながら充電コネクタを引き抜きます。充電コネクタがロックされている場合は充電器の指示に従ってロックを解除してください。



04 返却方法

① 降車

安全な場所でブレーキペダルを踏みながら「P」スイッチを押下し、パワースイッチを押下しEVシステムを停止した状態で降車してください。



② 充電

車両に充電コネクタを繋いでください。具体的な手順は「充電スタンドの使い方」を参照してください。充電コネクタは借りた時と同じ個所に挿してください。



③ 施錠

車両を施錠する前に次の点をご確認ください。

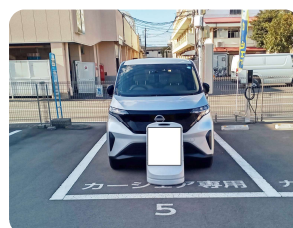
- ルームランプ・ライトの消し忘れ
- ドアミラーの格納
- 窓の閉め忘れ
- 忘れ物(ETCカードやカードホルダーに収納したご自身の各種カード類)
- 簡易清掃、ゴミの持ち帰り

グローブボックス内のキーボックス挿入口にキーを挿入し、「貸出」から「返却」の位置へスイッチを回してください。車外に出てアプリより返却を完了してください。



※アプリより返却ができない場合、以下をお試しください。
 黒い充電器：充電コネクタの抜き差し
 白い充電器：コネクタロックスイッチを押す

※スタンドサインについて
 乗車前は①のようになっておりますので、スタンドサインを移動させ、車を出庫してください。
 出庫後は②のように駐車スペース中央に置いてください。返却時は①の状態に戻してください。



①乗車前/後



②乗車中

05 BYD DOLPHINの基本操作

① 運転席基本操作



- A : ETCカード挿入口 (助手席ダッシュボード内)
- B : ステアリングスイッチ(左側)
- C : ステアリングスイッチ(右側)
- D : ウィンカー操作、ヘッドランプスイッチ
- E : ワイパー操作
- F : ナビゲーション
- G : ハザードランプスイッチ
- H : シフトスイッチ
- I : センターコンソールスイッチ
(オートビークルホールド (AVH) スイッチ、電動パーキングブレーキ (EPB) スイッチ、ESC ON/OFFスイッチ)
- J : メーター
- K : アクセルペダル
- L : ブレーキペダル






② ステアリングスイッチ



- M : アラウンドビューモニター
- N : スクリーン回転スイッチ
- O : ナビゲーションパイロットボタン
- P : アダプティブクルーズコントロールボタン
- Q : 車間距離+
- R : 車間距離-
- S : 電話ボタン
- T : 音声制御ボタン
- U : 左矢印ボタン
- V : 右矢印ボタン
- W : メーター/リターンボタン
- X : モードボタン

③ ライトスイッチ操作

ラントの設定はスイッチを回して操作してください。
 普段のご利用時は「オートライト」をご使用ください

位置	機能
	デイトタイムランニングライト 昼間の明るい時間帯に周囲に位置を知らせるライトです
	オートライト 自動的にポジションランプやロービームのON/OFFをします
	ポジションランプ ポジションランプが点灯します
	ロービーム ヘッドライトをロー状態にします
	リアフォグランプ リアフォグランプが点灯します

④ アダプティブクルーズコントロール (ACC) について

ACCは運転者が一定速度を維持するときに役立ちます。これにより、車の流れが一定な高速道路やまっすぐな道路が長く続くときに、リラックスして運転が楽しめます。

①ステアリングスイッチ左の★を押すことによりACCのON/OFFが切り替えられます
 ACCを有効にするとデフォルトとして現在の速度を巡航速度に設定します。
 速度が30km/h未満の場合は、30km/hと設定されます)

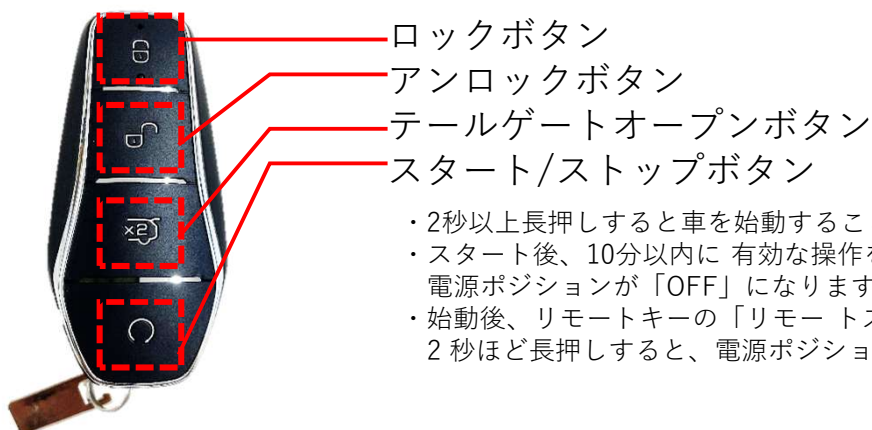
②ACC機能有効時、◆を操作すると、30～150km/hの範囲内で巡航速度を設定することができます。上下方向に◆を操作することで、設定速度は5km/hずつ加速または減速します。

③ACCがON中に再びボタン★を押す、またはブレーキペダルを踏み込むと、ACCは作動状態からスタンバイ状態に入ります。



※ACCはセーフティシステムや障害物検知システム、衝突警告システムではなく、快適な運転を支援するためのシステムです。そのため、ドライバーは常に車をコントロールし自己責任で運転してください。

④ リモコンキーについて




- ・2秒以上長押しすると車を始動することができます
- ・スタート後、10分以内に有効な操作を行わない場合は、電源ポジションが「OFF」になります
- ・始動後、リモートキーの「リモートスタート/ストップ」ボタンを2秒ほど長押しすると、電源ポジションが「OFF」になります

06 BYD DOLPHINのその他機能について

① 走行音について

DOLPHINは30km/hで走行すると車両接近通報装置(AVAS) が作動します。
本機能は歩行者に車の接近を知らせる機能であり、デフォルトでONになっております。
本車両ではデフォルトで「スタンダード」に設定されており、走行音が気になる場合はセンターディスプレイで設定可能です。


手順

- (1) ディスプレイ右下の車アイコン () をタップします。
 - (2) 「車両設定」をタップします
 - (3) 「インテリジェント警告」よりスタンダード/ブランドをご選択ください
ブランドに設定するとスタンダードに比べ音が小さくなります。
- ※操作は安全な場所に停止した状態で行ってください。
※警報音をOFFにすることは不可ですのでご了承ください。

② 交通標識認識システム(TSR)について

DOLPHINは走行中、各道路の制限速度を超過するとドライバーに向け警報音を発する交通標識認識システム(TSR)が搭載されております。
警報音は一定時間後自動で停止しますが、機能をOFFにしたい場合は下記手順にて設定してください。

手順

- (1) ディスプレイ右下の車アイコン () をタップします。
 - (2) 「ドライビングアシスト」をタップします。
 - (3) 「交通標識認識システム」の設定画面で交通標識認識システム機能をON/OFFにする。
- ※操作は安全な場所に停止した状態で行ってください。


③ 幼児置き去り検知機能(CPD)について

車の電源ポジションを「OFF」にした状態でドアを閉じる、または施錠すると、システムはお子様が車内に置き去りにっていないかチェックします。お子様が車内に置き去りにされていることを検知すると、ランプを点滅させてホーンを鳴らして警告を出し、エアコンを作動させます。警告を出しているときは、ドアを解錠する、いずれかのドアを開けることで警告を消すことができます。

※本機能は助手席もしくは後部座席にシートベルト未装着検知が作動するレベルの重量の荷物を置くことでも作動しますのでご注意ください。

本機能は下記手順でON/OFFの切替が可能です。

手順

- (1) ディスプレイ右下の車アイコン () をタップします。
 - (2) 「ADAS」をタップします。
 - (3) 「ドライビングアシスト」から下記3つのうちから設定をお願いします。
ON：本機能がONに設定されます。
OFF：今回の運転のみ警告機能は「OFF」になります。
遅延：今回の運転のみ警告は遅延して作動します(約5分)
- ※操作は安全な場所に停止した状態で行ってください。
※更なる詳細を調べるには、文字の先にある「！」マークを押してください

07 警告灯・表示灯の種類

	方向指示表示灯		ポジションランプ表示灯
	ハイビーム表示灯	NORMAL	ノーマルモード
OK	OK 表示灯		ACC 動作状態表示灯 *
	オートビークルホールド表示灯 (待機状態に入ると、メーター表示灯は白色で点灯します)		駆動パワー制限警告灯
	マスターウォーニング表示灯		リモートキーシステム警告灯
	ABS 故障警告灯		ESC OFF 警告灯
	ESC 故障警告灯		タイヤ空気圧警告灯
	ドライバー眠気注意力警告灯 *		幼児置き去り検知表示 / 警告灯 *
	リアフォグランプ表示灯		AVAS (車両接近通報装置) 故障警告灯
	パーキングシステム故障警告灯		エアバッグ故障警告灯
	ステアリングシステム故障警告灯		シートベルト非着用警告灯
	モーター冷却水オーバーヒート警告灯		パワーバッテリー充電接続表示灯
	低電圧給電システム故障警告灯		パワーバッテリー過熱警告灯
	パワーバッテリー故障警告灯		パワートレイン故障警告灯
	電動パーキングブレーキ表示灯		

08 お問い合わせ先

何かございましたら以下連絡先までご連絡をお願いいたします。

eemoカーシェアリング カスタマーセンター

電話：0120-659-750

メール：customer-support@eemo-share.jp

受付時間：24時間 365日

09 利用に関するご案内

事故・トラブル時の連絡先 ▶ ☎ 0120-659-750 24時間対応



車内は
禁煙です



ペットの同乗は
できません



ごみはお持ち
帰りください



充電残量に
ご注意ください



ご利用マニュアルは
助手席ドアポケットにあります



アメニティは
ご自由にお使いください



ジュニアシートは
トランク内にございます

詳しい
ご利用方法は
こちらから

